

高次脳機能障害者 講演会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためライブ配信も実施します。

「高次脳機能障害者への理解と基礎知識」

講師：渡邊 修



東京慈恵会医科大学付属第三病院
リハビリテーション科 教授

日本高次脳機能障害学会評議員
日本リハビリテーション医学会評議

高次脳機能障害は、半年から年単位で、少しずつ改善する
可能性があります。

そのためには、本人の努力と家族・地域社会の協力や理解が重要です。

日時：令和3年2月28日（F 13:30～15:30（受付13:15～）

会場：コミュニティープラザ一之江 集会室1, 2, 3
（都営新宿線 一之江駅の上）

対象：高次脳機能障害当事者や家族・支援者及び関心のある方

定員：40名（参加費無料）

※会議ソフトを使ってライブ配信も行います。ライブ配信を視聴される
方は、「Zoom」を使える環境が必要です。（定員100名）

◆問い合わせ

TEL/FAX 03-3655-5580（後関）

携帯番号 090-9291-5825

◆申し込み

会場参加：氏名、連絡先住所、電話番号 を記入の上

FAX 03-3655-5580 後関まで

オンライン参加：shiho@soteria.jp 長谷川まで

◆ 主催：高次脳機能障害家族会 江戸川「つつじの会」

◆ 後援：地域活動支援センター はるえ野